



先端医療開発センターのご紹介

香川大学医学部附属病院先端医療開発センター
村尾 孝児

先端医療開発センターは平成22年6月から香川大学医学部附属病院に設置されています。センターの構想は、香川大学医学部の研究シーズ(プロジェクト)を早期に臨床応用するための橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)を推進することです(図1)。また医工連携、医農連携



図1 未来に向けた新しい医療と健康社会の創出

の拠点として、新しい医療(先端医療)の創出、医療・健康産業の創出を目指します。先端医療は、大学においては現行の診療を超えた新たな医療技術または治療であると考えられています。例えば、糖尿病領域における膵β細胞の再生、人工膵臓、無採血血糖測定技術、動脈硬化病巣の退縮治療、遺伝性疾患における早期診断技術の開発などがあります。

我々はここ10年余り、糖尿病・内分泌代謝疾患の診療・研究を通してトランスレーショナルリサーチに取り組んできました。High density lipoprotein (HDL)は、動脈硬化病変よりコレステロールを引き抜き、肝臓へ転送するシステム(コレステロール逆転送系)を介して抗動脈硬化作用を発揮することが知られています。我々の治療ストラテジは、HDL受容体を肝臓に遺伝子導入することで全身血管に存在する動脈硬化病変からコレステロールを引き抜き、plaquesを退縮させる治療法です(図2)。一方、糖尿病においては、膵β細胞が廃絶した症例において、グルコース応答性インスリン分泌細胞を誘導する先端医療

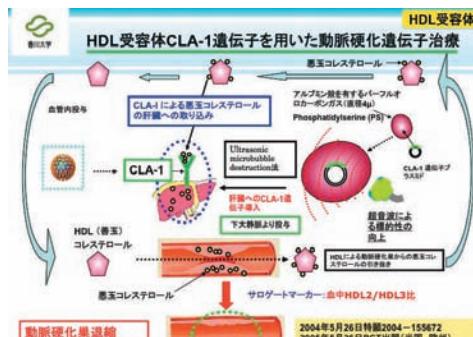


図2

に取り組んでいます。インスリン遺伝子を肝臓に遺伝子導入し、肝臓細胞においてインスリン分泌をおこなうプロジェクトです(図3)。一方、先端医療の開発は、莫大な予

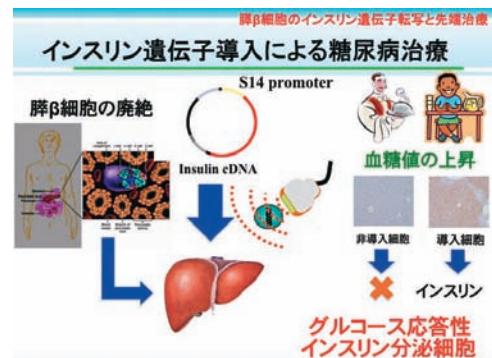


図3

算と人員を必要としており、ひとつの大学だけでは限界があります。当センターは、平成23年8月より西日本橋渡し研究アライアンス(ACT west)へ加入了しました。ACT westは大阪大学医学部附属病院の未来医療センターを中心施設として、グループで先端医療シーズを開発する組織です。我々は独自のシーズ開発と共にACT west内のシーズの発展にも寄与して、いち早く香川県に先端医療を導入したいと考えています。

臨床的には、医師主導型自主臨床試験を積極的におこなっています。現在、香川県内、四国4県における新規糖尿病治療薬(DPP-IV)の臨床研究などを推進しています(図4)。また多発性内分泌腺腫症の遺伝子診断、新規糖尿病マーカーの開発と臨床的有用性の検討、動脈硬化症の新規の臨床検査マーカーの開発などのプロジェクトに取り組み、高度先進医療に繋がる臨床試験を推進しています。先端医療開発センターとしては、様々なシーズの開発をおこないながら、若手医師の人材育成をおこなっています。

先端医療開発センターは香川大学医学部の各講座の先生のご協力、工学部、農学部の先生を連携して、新しい医療を創出していきたいと思っています。今後ともご指導ご鞭撻を賜われますようお願い申し上げます。



図4

第4回高校生手術体験セミナー

手術部 宮脇 有紀

県下の高校生を対象にした『高校生手術体験セミナー』が、8月20日に開催されました。この体験セミナーは今年で4回目になります。毎年好評のため定員を超える応募があり、今年は約60名の応募者の中から32名の高校生が参加しました。まず、横見瀬呼吸器・乳腺内分泌外科教授から、「10~20年後の日本を支える君達には、今のような時代だからこそ夢を見て夢を達成させていって欲しい。」と開催のご挨拶がありました。次に、岡野消化器外科准教授から、外科医数が減少している社会的現状や外科医の魅力について講義がありました。また昨年に引き続き、3名の医学科6年生が参加してくれました。彼らは、外科手術実習の内容だけでなく、医者を目指した理由や受験・大学生活等についてたくさんのメッセージを伝えてくれました。緊張した面持ちの高校生達でしたが、非常に興味を示し真剣に話を聞いていました。その後、実際に手術室に入り、手洗い・気管挿管、内視鏡手術、顕微鏡・拡大鏡手術、縫合・結紉実技を体験してもらいました。医師が実際に使用するシミュレーション模型を用いた本格的な実技訓練でした。終了後のアンケートでは、「普段でき

ない貴重な体験を通じて、多くの事を学ぶ事ができた」という感想や、「医療への興味が更にわいた」「外科医になりたいと強く思った」など、医療に対する興味の高まりを感じる感想もありました。将来の医療を担う医療人確保の足掛かりとなることを期待したいと思います。最後になりましたが、本年も多大なるご協力を頂きました、各診療科医師、手術部看護師、事務スタッフ、そして3名の医学生の皆様に心より御礼申し上げます。



新人看護師の声

夢の看護師という仕事に就き、早くも5ヶ月が経ちました。

先輩方は、まだまだ未熟な私に優しく、根気強く指導をしてくださっています。周りの優しい先輩・同期に支えられながら毎日頑張っています。就職して5ヶ月が経ち、少しづつ出来る仕事が増えていくと同時に看護師の責任感の重さを感じています。まだ不安な事多くありますが、一人前の看護師を目指して日々成長できるように頑張りたいです。

藤本 りか



看護師として働きだして約5ヶ月が経ちました。初めの頃は、毎日が不安でしたが、先輩方に常に指導やアドバイスを頂ける環境にあるため、看護技術にも自信がついてきました。私には、同期の仲間が5人もいるので落ち込んだ時に心の支えになってくれます。これから同期の仲間と共に成長していくたいと思っています。また、患者さんや他のスタッフから信頼される看護師に慣れるように日々頑張っていきたいと思います。

藤村 佳世



私が看護師として働き始めて5ヶ月が経ちました。4月はわからないことばかりでしたが、先輩やプリセプター、師長さんに支えていただきながら日々の業務に取り組んでいくことで、少しづつ職場の雰囲気に慣れていくことができました。様々な勉強をしていくことは大変ですが、少しづつできることも増えていくのでやりがいを感じています。これから、周手術期看護を深めていきたいと思います。

田中 隆



国及び香川県主催の平成23年度総合防災訓練

総務課

去る9月1日「防災の日」に、国及び香川県が合同で主催した「平成23年度総合防災訓練」が実施されました。今年度の防災訓練は、3月11日に発生した東日本大震災から得られた、多くの防災対策に関する課題への対応力向上を図るために、考えうる様々な被害への応急対応や複数の地方公共団体にわたる広域的な対応等を訓練内容に取り入れ、首都直下地震（マグニチュード7.3、震度6強）が発生したと想定し、高松空港を広域医療搬送の拠点として位置付けて、大規模な訓練が実施されました。

本院からは、「災害派遣医療チーム(DMAT)」2チームと事務職員5名で構成された「業務調整班」が参加しました。

DMAT第1チーム(切詰救命救急センター医員、松尾手術部・集中治療部副看護師長、古地救命救急センター看護師及び小松ME機器管理センター臨床工学技士)は、航空自衛隊輸送機に搭乗し、航空自衛隊入間基地(埼玉県)に赴き、広域医療搬送支援訓練に参加し、DMAT第2チーム(黒田救命救急センター長、國方救命救急センター看護師長及び安西救命救急センター・ICU看護師)は、陸上自衛隊ヘリコプターに搭乗し、直島から高松空港への患者搬送訓練に参加しました。

また、「業務調整班」は、近隣地域から参集した他病院DMATと共に高松空港SCU(Staging Care Unit:広域医療搬送拠点に設置する搬送患者待機のための臨時医療施設)を構築し、関連情報収集及び広域医療搬送の訓練に参加しました。



第十回卒後臨床研修指導医養成講習会の開催報告

副病院長・卒後臨床研修センター長 田宮 隆

去る8月27日(土)・28日(日)の2日間、第十回卒後臨床研修指導医養成講習会を開催しました。斎藤 宣彦先生(前日本医学教育学会会長・日本歯科大学客員教授)を中心に、講習内容を企画いただき、世話をされた先生方等(11名)の御指導のもと、本院21名・協力型臨床研修病院15名の計36名の研修医指導担当医の皆様が受講され、厚生労働省医政局長認定の修了証書を授与いたしました。特別講演では、高田清式先生(愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター長・教授)に、「愛媛大学医学部附属病院における臨床研修の現況」について御講演を賜り、本院の臨床研修を見つめ直す貴重な機会となりました。今回、講習会会場の変更にも関わらず、滞りなく終了できたのは、関係各位の皆様のご協力のおかげと感謝しております。



香川大学医学部附属病院卒後臨床研修指導医養成講習会(第十回) 平成23年8月27・28日開催

平成23年度関係医療機関懇談会を開催

総務課 企画調査係

8月25日(木)市内ホテルにおいて、平成23年度関係医療機関懇談会が開催されました。この懇談会は、関係医療機関のニーズに応え、地域との診療連携をよりスムーズに行うことおよび大学病院の現状等を報告することなどを目的としたものであり、関係医療機関から病院長等約80名、本院から約30名、総勢110名の参加がありました。

冒頭に千田病院長から挨拶および大学病院の現状と将来構想などについて説明がありました。続いて、新たに診療科長等に就任した本学教員により説明が行われました。

次に、関係医療機関における医療等の取り組みの紹介として、KKR高松病院厚井病院長様より「高松病院の紹介」について、社会保険栗林病院前場病院長様より「社会保険病院から地域医療機能推進機構へ」についての説明が行われました。

また引き続き開催された懇親会では意見・情報交換など積極的に行われ、盛会のうちに終えることができました。



千田病院長からの病院説明風景

▶第11回香川大学医学部・香川県連絡会議を開催

総務課

8月25日(木)医学部管理棟5階大会議室において、第11回香川大学医学部・香川県連絡会議を開催しました。この連絡会議は香川大学医学部と香川県が、香川県における保健・医療・福祉の充実を図るために広く意見交換し、協議することを目的とした会議であり、本学から9名、香川県健康福祉部から部長等12名の出席がありました。



始めに香川県の川部健康福祉部長及び千田病院長から、双方にとって有意義な会議にしたいとの挨拶があり、川部健康福祉部長が座長となり開会されました。会議では「医療政策における香川大学医学部と県の役割・連携」について香川大学、香川県双方から取り組みや現状について説明があり、それに関する意見交換がありました。

最後に、今後も香川大学と香川県が情報交換し、理解を深め協力していくことが確認されました。

▶発達障害学校・医療連絡協議会について

子どもと家族・こころの診療部

外来を受診するほどでもない10歳から中学生までの軽症例や諸事情で受診困難なケースの相談を兼ね、医師、教師、家裁調査官、患者・家族が集まり話し合いをしています。毎月第2水曜日の夜、PM7:00～8:30、一般参加自由です。

【連絡先】087-891-2420(毎火・水・金:13:30～17:30限定)

イベントカレンダー 10月～11月予定表

日付	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
10/2 日	14:00～16:15	かがわ国際会議場	平成23年度日本肝臓学会 肝がん撲滅運動(市民公開講座)	消化器・神経内科	891-2157
10/12 水	19:00～20:30	子どもと家族・心の診療部	発達障害学校・医療連絡協議会	子どもと家族・心の診療部	2420
10/13・14 木金	木:15:00～18:00 金:9:00～12:30	全日空ホテルクレメント高松	全国薬剤部長会議	薬剤部	2310
10/15 土	9:15～18:30	サンポートホール高松	日本超音波医学会第21回四国地方会学術集会	周産期科女性診療科	2174
10/21 金	19:00～21:00	ロイヤルパーク	香川脳腫瘍講演会	脳神経外科	2207
11/7 月	18:00～19:00	管理等4階会議室1	緩和ケア学習会/がん科学療法における支持療法	腫瘍センター	2456
11/9 水	19:00～20:30	子どもと家族・心の診療部	発達障害学校・医療連絡協議会	子どもと家族・心の診療部	2420
11/11 金	18:00～21:00	マリンパレスさぬき	第66回香川画像診断懇話会	放射線診断科	2219
11/12 土	13:00～17:00	オルガホール(岡山)	第18回中国四国胸部画像カンファレンス	放射線診断科	2219
11/12・13 土日	12日 9:00～17:30 13日 9:00～15:00	サンポートホール高松 かがわ国際会議場	第50回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会(大会実行委員長 芳地一先生) 市民講演会 映画「長井長義映像評伝 『こころざしー愛を愛した男』無料上映 付設 大学薬学部広報展示会(入場無料)	薬剤部	2316
11/13 日	10:00	多目的研修センター(東かがわ市)	第4回皮膚がん相談	皮膚科	2159
11/17 木	18:20～20:00	全日空ホテルクレメント高松	香川生殖内分泌研究会	周産期科女性診療科	2174
11/18 金	18:00～20:00	リーガホテルゼスト高松	第7回香川周産期カンファレンス	周産期科女性診療科	2174
11/18 金	14:00～16:00	患者図書室 オリーブの郷	がん患者サロン	腫瘍センター	2456
11/19 土	14:00	アルファあなたホール	C型肝炎 市民公開講座	消化器・神経内科	2156
11/19・20 土日	9:20～17:10	臨床講義棟2階 (大講義室C・D)	がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	腫瘍センター	2456
11/20 日	9:00～15:00	香川県歯科医師会館	口腔がんスキルアップセミナー	歯・顎・口腔外科	2227
11/21 月	18:00～19:00	臨床講義棟1階	NST勉強会/癌と栄養 エレンタルを用いての治療エビデンスなど	腫瘍センター	2456

平成24年度 看護職員募集

看護師・助産師 100名募集

受付期間 平成23年10月1日(土)～平成24年1月13日(金)

お問い合わせ先 087-891-2320(看護管理室)

試験日	応募締切日
11月4日(金)	10月28日(金)
12月2日(金)	11月25日(金)
1月20日(金)	1月13日(金)

▶腎移植者交流会を開催しました。

泌尿器副腎腎移植外科 乾 政志

当院で8年前に開始した腎移植も漸く80件を超え、今回、初めての腎移植者交流会を開催しました。お盆の最中にも関わらず、腎移植者やドナーの方、腎移植を考えている方など65名が参加されました。医師による勉強会では、活発な質問があり。フリートークは、それぞれのテーブルで大いに盛り上がりました。服薬についての工夫、腎移植をして良かった事、ドナーへの思い等のアンケート結果の発表もあり、あっという間の2時間でした。参加者から大変良かったので、今後も継続的に開催して欲しいとの要望が多く聞かれ、定期的に開催出来ればと思っております。



▶外来受診の予約について

患者サービス課

本院では、電話による初診・再診とも外来受診予約は行っておりません。予約方法は、(1)地域の医療機関から地域連携室を通じFAX予約をする方法 (2)診察時に主治医が次回受診日の予約をする方法です。(1)の「予約」がなく「紹介状」だけお持ちの方、「予約」も「紹介状」もない方は、診察まで時間がかかります。再診の場合、予約のない場合は来院の上、11:00までに受付けして下さい。

外来駐車場は患者さまのもの!!
駐車ルールを守りましょう!!

編集委員会：乾(病棟)、梶川(検査)、加藤(放射線)、鬼村(患者サービス)、白神(麻酔)、林(総務)、芳地(薬剤)、舛形(外来)、松浦(管理)、松本(看護)、森本(看護)、横井(情報) [委員長 千田病院長]